

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



一人はみんなのために。
みんなは一人のために



経営企画室長 前田光一郎

企画課長 樋口和弘

事務部長 姉川俊也

管理課長 出良和之

【特集】

看護師特定行為研修

- VOICE
- いま、何が研究されているか 腫瘍内科
- くまびょう TOPICS
- 研修日程表
- 外来担当医名簿

新型コロナウイルス感染症に関するPCR検査および相談について

新型コロナウイルスの検査が保険適応となりましたが、当院では対応しておりません。
また、発熱外来も行っておりません。
現時点では保健所と相談のうえ適応を判断し、保健所へ依頼しております。
新型コロナウイルス感染症に係るご相談については、受診される前にお住いの地域の保健所
相談窓口（帰国者・接触者相談センター）にご相談ください。

看護師特定行為研修第2期生を迎えて

看護師特定行為研修担当

よし おか かおる
吉岡 薫



令和元年の幕開けとともに、熊本県で第一号となる特定行為研修を開設して1年となる6月1日に第2期生の開講式を挙行いたしました。新型コロナウイルスの感染防止対策を図りながらの開催でしたが、熊本県医療政策課長三牧芳浩様のご祝辞を賜るなど無事に執り行うことができました。

今年度は、令和元年5月の省令改正をうけて、時間数の見直しや区分別科目の新設を行いました。それにより、他県や在宅支援に課題を抱える現場からも応募がありました。来院を避けたかたちでの選考試験の結果、8名が受講することになりました。

受講区分の内訳は、Aコース・救急パッケージ4名、Bコース・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連受講者1名、Cコース・創傷管理関連2名で、1名はDコースとしてB・Cコースを受講します。各々が明確な目的のもと、看護師としての信念と誇りをもって7か月間の研修に臨みます。

今年度は、さらに、集合ではなく各自の希望する場所でeラーニングを受講する学習形態としました。ほとんどの受講生が、勤務する医療機関の管理者の

配慮により、学習環境の整備が図られています。また、回数制限のあった筆記試験のハードルを下げ、複数回の受験を可能にしました。これは、合格点をめざすだけでなく、不正解がなくなるまで受け続けて知識の定着を図ることをねらいとしています。

まだ始まったばかりですが、予定を上回るスピードで学習を進めている受講生もいて、週に1度の演習場面ではわからないことをはっきり口にして、「わかりたい」とどん欲に学ぶ姿勢がみられています。これから、講義・実習ともに高度で複雑になっていきますが、まずは健康で、達成感の得られる充実した研修生活を送ってほしいと思います。学ぶ機会が与えられたことに感謝し、学ぶ喜びを感じてもらえるよう支援していきたいと思っています。

日高副院長をはじめ、診療部には多大なご支援をいただきますが、2名の診療看護師と2名の第1期生の活躍が地域にも広がるよう、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。3月に完成したスキルアップラボセンターという恵まれた教育環境で、これからの医療に貢献できる人材の育成に努めて参ります。

特定行為研修

医療安全管理室 副看護師長

たぶち ひろし
田淵 宏



令和2年6月1日より第2期生として看護師特定行為研修を受講しています。院内からは私とICUの橋本麻里衣さんの2名が受講しています。私は、皮膚・排泄ケア認定看護師として活動しており、創傷管理関連と栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連の履修モデルを選択しています。臨床推論、臨床病態生理学などを学ぶことで病態を深く理解できる臨床判断能力を身に付け、さらに特定行為を修得することで、認定看護師としての専門性をより発揮できると考えています。職務と両立しながら7か月間自己研鑽を積み、必ず貢献できるよう努力していきたいと思っています。

皆様のご指導、ご支援よろしくお願いいたします。





岡本内科・呼吸器内科
クリニック

おかもと ともひさ
院長 岡本 知久



◆貴院のアピールをお願いします

当クリニックは、2020年6月1日に熊本県菊池郡大津町に新たに開院しました無床診療所です。

大津町は私の父が生まれ育ち、母方のルーツもある地です。多くのご先祖が眠るこの地域の医療に貢献をするべく開院いたしました。勤務医時代に思い続けてきた生活習慣病の予防や禁煙活動、抗菌薬適正使用の重要性などを、地域レベルで広めていきたいと思っています。

◆先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

私の趣味は日本各地の神社仏閣・城址巡りです。昨年11月に日本禁煙学会総会が山形県で行われましたが、学会当日朝6時に一人で山形城跡を散策し学会終了後は仙台城跡に寄って大変満足しました。もちろん学会にも真面目に参加しました。

運動は大学時代は水泳部でしたが、勤務医の頃は病院からの呼び出しをおそれ、長い間、有酸素運動ができていませんでした。開院後はジョギングや水泳を再開し、いずれはマラソンにも挑戦したいです。



◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

私は2008年4月から2012年10月まで熊本医療センターでお世話になり、救急外来A当直を100回以上は勤めさせて頂きました。自分の寿命が縮む思いをしながら当時は勤めていましたが、その経験によって後の診療に非常に大きな自信を与えて頂いたものと感謝しております。

遠方の診療所ではありますが、疾患や重症度によりご相談させて頂く症例は多々あるかと存じます。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

【診療科目】

内科、呼吸器内科、脳神経内科

【診療時間】

月・火・木・金 9:00～12:30 14:00～18:00
水・土 9:00～13:00 午後 休診

【休診日】

水・土の午後、日、祝日

【住所】

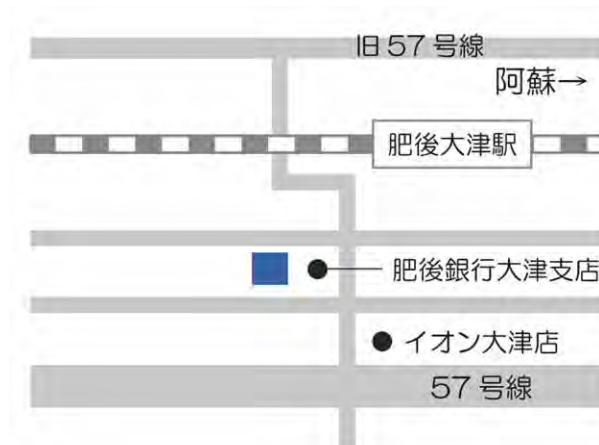
〒869-1235 熊本県菊池郡大津町室 213-9

【TEL】

096-293-6000

【FAX】

096-293-6001



がんゲノム医療について

腫瘍内科 さかい 達智

近年では癌において様々な遺伝子異常が同定されており、がん化に関わる driver mutation が発見されています。これまで各癌腫に対し効果的な殺細胞性抗がん剤の組み合わせで治療が発展してきた一方で、driver mutation を標的にし、癌腫を超えてその発がん・進展機構に応じた個別化治療を可能にすることが、がんゲノム医療といえると思います。今研究されているというよりは既に臨床応用されてきていますが、このことについてお話したいと思います。

例えば血液内科医が BRAF 遺伝子変異と言えは有毛細胞白血病を思い浮かべますが、固形癌の分野においては悪性黒色腫を代表として、甲状腺癌、卵巣癌、肺癌、大腸癌などの様々な腫瘍で変異が報告されています。悪性黒色腫や肺癌に対しては既に適応を有したダブラフェニブが市販されていますし、大腸癌に対してはエンコラフェニブ併用療法が有望であるとする報告があります。他の癌でも低頻度ながらがん細胞における BRAF 変異が報告されており、これらを持つ患者さまを適切な治験あるいは患者申出療養制度を用いた臨床研究中核病院での治療につなぐ事が可能かも知れません。この遺伝子変異は一例であり、他に数多くの標的化が可能な遺伝子が存在します。それを網羅的に検出を試みるのが遺伝子パネル検査です。

現在、2種の遺伝子パネル検査が保険収載され、搭載遺伝子数は FoundationOne®CDx で 324 遺伝子、OncoGuide™ で 114 遺伝子です。今開発中のパネルの中には RNA レベルでの解

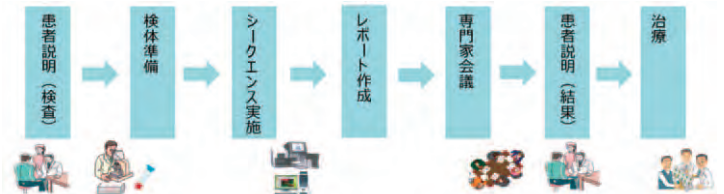


Fig1 遺伝子パネル検査の流れ

(出典) 第2回がんゲノム医療中核拠点病院(仮称)等の指定要件に関するサブワーキンググループ(資料4)

析ができるものもあります。ただこれらの検査が行えるのは指定を受けたがんゲノム医療中核拠点病院・拠点病院・連携病院のみであり、本年1月現在で熊本県内では熊本大学病院が連携病院に指定されているのみです。また検査の適応は標準治療がない、あるいは終了見込みの進行再発固形がん患者さまです。検査結果と臨床情報は患者さま同意のもと、がんゲノム情報管理センター(C-CAT)への登録が必要です。拠点病院でのエキスパートパネルを経て、その結果を踏まえ患者さまへの説明に至るため、検査の同意取得から治療開始に至るまで3-4ヶ月ほどは必要となります。さらに保険点数も検査で8000点、検査結果を患者さまに説明を行って48000点と定められています。標準治療が終わっても体力が十分に保たれ、それが数ヶ月維持される事が見込める患者さまなど、患者さまの選択は慎重に行う必要があります。

実際に治験を含めた適切な治療に至る症例は1割強と決して多くはありませんが、患者さまの求めがあれば適切な対応が求められますので、流れを理解しておく事は必要と思われる。

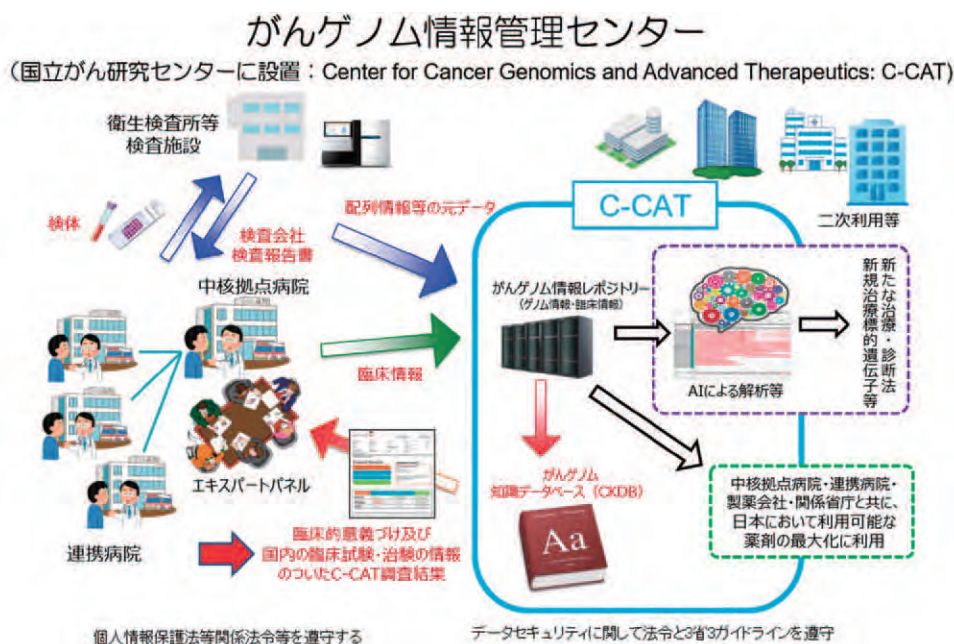


Fig2 がんゲノム情報管理センター (C-CAT)

(出典) 第1回がんゲノム医療推進コンソーシアム運営会議(平成30年8月1日)資料1より抜粋・一部改変

くまびょう TOPICS

4/6 (月) | 入学式 (縮小版) を
行いました

校

【筆者】看護教員：竹内 佐代子

4月6日に入学式 (縮小版) を執り行い、新入生43名が入学しました。入学後すぐに休校となりましたが、5月からオンライン授業を開始し看護師になるために学習を頑張っています。今後もご支援よろしく申し上げます。

【場所】熊本医療センター 研修ホール



5/7 (木) | オンライン授業 (WEB 講義)
について

校

【筆者】看護教員：石井 美香子

新型コロナウイルス感染拡大による休校措置が続く中、5月7日よりWebex Meetingsを使った双方向のオンライン授業を開始しました。学生は自宅からパソコンやスマートフォン、タブレットを使って授業に出席します。学生、講師ともに緊張した様子で始まりましたが、学生からは「オンライン授業は集中できる」「先生方の顔を見れるので安心します」という反応がありました。6月1日からは、分散登校となり従来通りの対面授業とオンライン授業を併用しながら授業を進めています。対面授業に相当する教育効果が得られるよう、また学生が安心して学業に専念できるようサポートしていきたいと思えます。



▲「生活とリハビリテーション」授業の様子

5/20 (水) | JA 熊本様からスイカ、メロン、
ジュースの贈呈がありました。

事

【筆者】庶務班長：有馬 義弘

今般のコロナ禍で感染リスクを抱えながら仕事に従事している医療従事者へ敬意の気持ちを届けたいとJA熊本果実連様からジュース6,000本、JA熊本中央会・連合会様からスイカ50個、メロン52個が贈呈されました。5月20日、22日に職員全てに行き渡るよう配布しました。JA熊本様のご厚意に深く感謝致します。



Step4 病院改修整備工事再開！

新型コロナウイルスの流行に伴う影響で建築資材の調達等が困難となっていたことにより当初予定していました外来棟改修工事は一時休止となっておりました。未だ先行きの見えない状態が続いておりますが、熊本県内の罹患患者数も減少傾向にあることから、休止としておりました外来棟改修工事を再開することといたしました。今後の予定としましては、救急外来においては一部設計の変更があることから設計変更に影響のない箇所 (旧化学療法センターの改修等) から順次改修を進めていく予定としております。通常の外来診療を行いながらの工事となりますので、皆様には新館増築工事に続き大変ご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



今後のスケジュール予定 外来棟改修工事：Step4 調整中

(※今後のスケジュールの見通しが立ち次第皆様には情報提供いたします。)

企画課 業務班長
菊池 仁

Hitoshi Kikuchi



研修医レポート

臨床研修医

川口 湧水
かわぐち ゆうすい



こんにちは。研修医1年目の川口湧水と申します。(下の名前はゆうすいと読みます。)熊本大学医学部を卒業し、4月より熊本医療センターで初期臨床研修をさせていただいています。臨床研修が始まってからあっという間に2ヶ月が経ちました。

私は最初に救急外来での研修がスタートしました。まだ大学を卒業したばかりで右も左もわからない中、忙しいというイメージの強い救急外来で自分がやっていけるのかと最初は不安も大きかったです。しかし、指導医の先生方、2年目の研修医の先生方、コメディカルのスタッフの方々に

恵まれオーダーの出し方、カルテの書き方などなど基本的なことから丁寧に教えていただくことができたため、なんとか最初の2ヶ月を乗り越えることができました。色々な方々にご迷惑をおかけしてしまいがらの2ヶ月間ではありましたが、4月の頃よりは多少は成長することができたのではないかと考えています。指導して下さった先生方、スタッフの方々大変ありがとうございました。コロナ禍がおさまったら飲み会などの交流もできればと思います。

6月からは呼吸器内科でお世話になる予定です。救急外来にいる時は病棟には上がってあらず、まだ病棟業務については分かっていないことばかりで、またご迷惑をおかけしながら学ばせていただく事になるとは思いますが、できることを増やしていきつつ精一杯頑張っていきたいと思えます。

まだまだ慣れていないことやわからないこともたくさんあり、今後もご迷惑をおかけしつつの臨床研修となってしまうとは思いますが、なるべく早く先生方やコメディカルのスタッフの方々の助けになることができるように今後も努力していきたいと思えます。これから2年間どうぞよろしくお願いいたします。

臨床研修医

黒木 美樹
くろき みぎ



こんにちは。研修医1年目の黒木美樹と申します。熊本大学医学部を卒業し、4月より熊本医療センターで初期臨床研修を開始して2ヶ月が経ちました。

私はまず呼吸器内科から研修を始め、この原稿を書いている週に終了します。回り始めた頃は、カルテの書き方や処方の方、スタッフの方々への連絡など分からず、先生方、スタッフの方々にご迷惑をお掛けしました。皆さんどんなに些細なことを尋ねても優しく丁寧に教えてくださり、慣れない中でも楽しく研修を始めることができました。呼吸器内科では、動脈血ガス測定のための大腿動脈採血や化学療法施行前の静脈路確保、胸腔穿刺・ドレー

ン挿入、気管支鏡検査など多くの手技を経験することができます。特に胸腔穿刺は初めは全く出来る気がしませんでした。指導医の先生のご指導のもと何度か経験したことで、一連の動きが分かるようになりました。勉強面についても、先生が私の気になるテーマを聞いて講義して下さったり、日々の会話の中で知識や検査の見方など教えて下さったりと、手厚くご指導していただいています。

日々研修を行う中で強く感じるのは、自分がとても人に恵まれた環境で研修できているということです。指導医の先生方、コメディカルの方々はもちろんですが、同期にも恵まれ、お互いの研修について話を聞けますし、研修医2年目の先生方も常に1年目のことを気にかけて下さりお世話になっています。これから各診療科で研修する中でご迷惑をおかけすることも多いと思えますが、素晴らしい環境で研修できていることに感謝の気持ちを忘れずに、2年間でより多くのことを身につけられるよう精進して参ります。2年間どうぞよろしくお願いいたします。

基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、
良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 良質で安全な医療の提供
2. 政策医療の推進
3. 医療連携と救急医療の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 国際医療協力の推進
6. 健全経営

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

2020
7月

研修日程表

研修日程表への問い合わせはこちら
 国立病院機構熊本医療センター
 地域医療研修センター (096) 353-3515 (直通)

研修センター
 QRコード▶



※二の丸モーニングセミナーにつきまして、詳細はホームページ (<https://kumamoto.hosp.go.jp>) をご参照ください。

7月	研修センターホール	研 修 室
1日(水)		
2日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
3日(金)		
4日(土)	8:50~16:20 第35回 メディカルスタッフのための人工呼吸セミナー	
5日(日)		
6日(月)		
7日(火)		
8日(水)	17:30~18:30 第123回 クリティカルパス研究会 (公開)	
9日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
10日(金)		
11日(土)	15:00~17:30 第33回 診断と治療 -最新の基礎公開講座- 「高ガンマグロブリン血症 -多発性骨髄腫と類縁疾患-」 [日本医師会生涯教育講座1.5単位認定] 座長 新町いむらクリニック 院長 家村 昭日朗 先生 1 血漿タンパク異常症の鑑別点 国立病院機構熊本医療センター血液内科部長 河北 敏郎 2 高ガンマグロブリン血症をきたす疾患について 国立病院機構熊本医療センター血液内科/臨床検査部長 原田 奈穂子 3 多発性骨髄腫診療の進歩 熊本市立熊本市市民病院血液・腫瘍内科部長 山崎 浩 先生	
12日(日)		
13日(月)		
14日(火)		
15日(水)		
16日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
17日(金)		
18日(土)		
19日(日)		
20日(月)		19:00~20:30 第257回 月曜会 (内科症例検討会) (研修室2) [日本医師会生涯教育講座1.5単位認定] 1 「メコバラミンの試験的投与で軽快した血清ビタミンB12値が正常の悪性貧血」 総合診療科 國友 耕太郎 2 「両肺に多発する空洞性腫瘍から 後天性免疫不全症候群 (AIDS) と診断された一例」 救急科 松尾 悠史
21日(火)	19:30~21:00 第63回 熊本摂食嚥下リハビリテーション研究会 「摂食嚥下障害に関わる臨床倫理について」 熊本リハビリテーション病院リハビリテーション科部長 齊藤 智子 先生	
22日(水)	19:00~20:30 第139回 総合症例検討会 (CPC) [日本医師会生涯教育講座1.5単位認定] 「著名な肝脾腫で来院され生前診断がつかなかった60代女性」	
23日(木)		
24日(金)		
25日(土)		
26日(日)		
27日(月)		
28日(火)		19:00~21:00 小児科火曜会 (研修室1)
29日(水)		
30日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
31日(金)		

※コロナウイルス感染症拡大防止のため予定が変更になる場合もございます。
 最新の情報につきましては、ホームページでご確認をお願い致します。

患者さまについてのご相談は地域医療連携室直通電話をご利用ください。

地域医療連携室直通電話

096-353-6693

直通 FAX 096-323-7601

受付 平日 8:30 ~ 17:00

熊本医療センター
 地域医療連携室副室長

とみたか えつし
 富高 悦司



患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

096-353-6565
096-353-6566

FAX
096-353-6563



国立病院機構
熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明

令和2年7月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 吉村 文孝 國友 耕太郎
	血液	河北 敏郎 平野 太一	原田 奈穂子 三井 土和	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 小野 恵子(午前再診)	小野 恵子(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 橋本 章子(午前再診)	木下 博之(午前新患) 小林 由佳(午前再診)	橋本 章子(午前新患) 木下 博之(午前再診)
	呼吸器センター	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	(午前のみ) 小野 宏 (午前紹介のみ)原 英記	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)
	感染症内科		(午前のみ)小野 宏	(午前のみ)小野 宏		(午前のみ)小野 宏
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	伊達 亮佑 (富田 正郎)	中村 朋文	松永英士	富田 正郎
	腫瘍内科	境 健爾 三井 土和	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾 三井 土和	境 健爾 榮 達智
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 上野 茂紀	杉 和洋 中田 成紀 東 哲生	杉 和洋 石井 将太郎 志茂田 美紀	杉 和洋 松山 太一 東 哲生	上野 茂紀 中田 成紀 馬見塚 大悟
	内視鏡	午前 中田 志茂田(東)	松山 馬見塚	松山 上野	中田 馬見塚 志茂田	石井 東(志茂田)
	午後	東 志茂田 馬見塚(中田)	石井 松山 志茂田 馬見塚	中田 東 上野(松山)	中田 上野 馬見塚(石井)	石井 松山 志茂田
腹部超音波	杉 東 馬見塚	石井 上野 志茂田	中田 東 馬見塚	石井 上野(志茂田)	杉 松山 志茂田	
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	藤本 和輝 白尾 友宏 日下 裕章(新患)	田山 信至 大塚 康弘(隔週新患) 野津原 淳(隔週新患)	日下 裕章 松原 純一(新患)	大塚 康弘 野津原 淳 藤本 和輝(新患)	松原 純一 田山 信至(新患)
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実
精神・神経科	初めの方	山下 建昭	神野 哲平	担当医	大湖 一太	山下 建昭
	2回目からの方	担当医	山下 建昭		山下 建昭	橋本 聡
小児科	診 察	水上 智之 永芳 真理子	岡田 拓巳	水上 智之 岡田 拓巳	水上 智之	岡田 拓巳 永芳 真理子
	免疫	水上 智之		水上 智之		
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美
外科	小澄 敬祐	水元 孝郎 井上 光弘	美馬 浩介	宮成 信友 井上 光弘	久保田 竜生	
脳神経センター (脳神経外科)	大塚 忠弘 中川 隆志	手術日	大塚 忠弘 武末 吉広	中川 隆志	大塚 忠弘 宮崎 愛里	
	幸崎 弥之助	小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元	幸崎 弥之助 小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元	
整形外科	午前	福元 哲也 福田 和昭 平井 泰博	手術日	福元 哲也 前田 智 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦
	午後	福元 哲也 福田 和昭 平井 泰博		前田 智 満瀬 葉介		中馬 東彦 宮崎 誠大
泌尿器科	前田 喜寛 鮫島 智洋	菊川 浩明 矢野 大輔 近浦 慶太	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘刈 晋吾 山中 達郎	菊川 浩明 矢野 大輔	
産婦人科	高木 みか	西村 弘 山本 文子	山本 文子	高木 みか 山本 直	西村 弘 山本 直	
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 宮崎 洋子 木山 優	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 木山 優	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 木山 優	
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 竹本 梨紗	手術日	担当医	上村 尚樹 竹本 梨紗	
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	城野 剛充	牧野 公治	小林 温子	西 葉月	島田 秀一
	再診 (初診 無紹介)	城野 剛充 小林 温子	西 葉月 牧野 公治	島田 秀一 小林 温子	城野 剛充 西 葉月	牧野 公治 島田 秀一
形成外科	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 前山 徹	(午後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 (自費診療) 前山 徹	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 前山 徹	
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、松本 忠士				
	画像診断	吉松 俊治、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、根岸 孝典、柏木 寧、幸村 紘子				
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		(午前のみ) 森永 真矢 (麻酔相談)		(午前のみ) 古庄 千代 (麻酔相談)	
緩和ケア外来	磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆	
歯科 口腔外科		中島 健、谷口 広祐、早川 真奈、中尾 美文			中川 文雄	中川 文雄
救命救急センター		原田 正公、北田 真己、櫻井 聖大、渋沢 崇行、清水 千華子 山田 周、橋本 聡、深水 浩之、松尾 悠史				
			木村 文彦		宮内 大介	
看護外来	ストーマ	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師	
	がん看護	専門看護師(午前)	専門看護師	専門看護師	専門看護師	
薬剤師外来	移植後フォローアップ	専門看護師 他	専門看護師 他	専門看護師 他	専門看護師 他	
	がん化学療法	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。 R2/7/1